

赤十字国際委員会（ICRC）キャリア説明会

赤十字というと医療や災害救援のイメージがありますが、赤十字国際委員会（ICRC）は、戦争や武力紛争およびその他暴力の伴う事態によって犠牲を強いられた人々に対して人道的保護と支援を行う、公平にして中立、かつ独立した国際組織です。その活動は、避難民の支援や生計自立事業、家族の再会支援、収容所の人道状況のモニタリングなど、多岐にわたり、現場では様々な背景や職歴を持つ職員が活躍しています。

一度始まってしまうと出口が見えなくなってしまう昨今の紛争下で、人道ニーズは高まるばかり。こうした状況に対応するため、ICRCは80か国以上に約2,300人の国際要員（デレゲート）を派遣し、各国で採用された1万3,000人の現地要員と共に、助けを必要とする人たちに寄り添っています。

本セミナーでは、駐日事務所職員が自身のキャリアパスについて、また、アジア地域人事担当からは、ICRCの採用プロセスや、どのような人材を求めているのかについてお話をします。

日時：2018年12月3日（月）17：40～19：10

場所：研究講義棟2F 226教室

※英語（一部日本語）による説明となります。

登壇者：アンジェル・ボンバルダ 氏

東南アジア・大洋州地域人事担当

富田 麻美子 氏

赤十字国際委員会駐日事務所 企画調整官

2003年東京外国語大学外国語学部欧米第二課程スペイン語学科卒、
2005年ロンドン大学 SOAS 法学修士取得。JICA 東南アジア大洋州部、マレーシアにおけるJICAプロジェクト専門家としての勤務を経て、
2016年より現職。



©Mahjabeen/ICRC



©L. Ameen/ICRC

問い合わせ先：グローバル・キャリア・センター（研究講義棟2F）